

報道関係各位

令和 8 年 8 月 5 日

2026 年度 AI 教育プログラム「地域課題解決型 PBL」成果発表会を開催

～学生×地域企業・自治体が先端 AI を活用し、医療・行政・農林水産などの 16 課題解決に挑戦～

日本有数のAI教育プログラム令和8年度PBL成果発表会



日時：2026年8月10日(月)10:00～17:00 場所：久留米工業大学 100号館9階多目的ホール

久留米工業大学（福岡県久留米市、学長：日野伸一）は、2026 年 8 月 10 日（月）に AI 教育プログラム「地域課題解決型 PBL」の成果発表会を開催いたします。

本プログラムは、学生が地域企業や自治体等のリアルな現場課題に対して、AI 技術を用いて解決に挑む実践的教育プログラムです。

今年度は行政窓口改革、医療現場の危険行動検知、伝統工芸の技術継承、農業におけるスマート化など、全 16 のテーマに関する成果を発表いたします。

【開催概要】

日時：2026 年 8 月 10 日（月）10:00～17:00

- （当日 9:50～ Zoom 入室可能）
- ※天候等による延期・中止の判断は、前日 8 月 9 日（日）15:00 までに本学 HP でお知らせします。

- **会場・形式**：対面・オンライン（Zoom）ハイブリッド開催
 - **【第 1 部：成果発表会】** 久留米工業大学 100 号館 9 階 多目的ホール
 - **【第 2 部：意見交換会】** 久留米工業大学 100 号館 1 階 学生食堂
- **対象**：報道関係者、地域企業・自治体関係者、一般の皆様
- **参加費**：無料（事前申込み制）
- **申込方法**：下記専用フォームよりお申し込み（締切：2026 年 8 月 6 日(木) 13:00）

[成果発表会 参加申込フォーム](#) <https://forms.gle/dLhNNEX9tNZZLRGr5>



主な発表テーマ（全 16 テーマより一部抜粋）

- **【行政・DX】** 久留米市役所：AI による窓口改革の推進（MLLM を用いた公文書内の個人情報抽出）
- **【医療・福祉】** 新古賀クリニック：骨格検知と物体認識 AI による透析患者の危険行動検知
- **【医療・栄養】** 聖マリア学院大学：深度カメラによる残食量推定と説明可能 AI を用いた個別最適栄養介入支援
- **【地域産業・伝統】** 下川織物：久留米絣織機の振動や音のモニタリングによる故障予知
- **【農業・スマート化】** 錦果ファーム：指向性物体検出 AI を用いたブドウ摘粒支援システムの開発
- **【物流・最適化】** 株式会社ツルク：AI による総合物流配送ルート最適化マッピングシステム

このプログラムをはじめとする久留米工業大学の AI 教育は、文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度（応用基礎レベル）」において、九州の私立大学で唯一となる「プラス認定」（全国の私立大学でもわずか 4 校／福岡県内では九州大学・九州工業大学と並ぶ 3 校のみ ※令和 8 年 4 月現在）を獲得しています。さらに「日本工学教育賞」をはじめとする学会賞を複数受賞するなど、その実践的な取り組みは全国的に高い評価を得ています。

【本件に関するお問い合わせ先】

久留米工業大学 事業戦略課 電話：0942-65-3486 Email：senryaku@kurume-it.ac.jp

久留米工業大学公式サイト <https://www.kurume-it.ac.jp/>